平成２８年度　第１回
北海道道路メンテナンス会議結果概要

北海道道路メンテナンス会議

日時：平成28年7月15日（金）10:30～12:00
場所：北海道開発局研修センター　１階会議室

（１）道路施設の老朽化の現状とこれまでの取り組みについて
・省令・告示で５年に１回、近接目視を基本とする点検義務化についてや、道路施設が今後急激に老朽化していく現状と損傷事例を説明。

（２）地方公共団体への支援について
・個別補助制度・交付金制度、直轄診断による支援を説明。
・道路構造物管理実務者研修の受講機会の増加、技術力向上を図る達成度確認試験の導入を説明。

（３）平成２７年度の点検・診断結果について
・道路管理者毎での点検進捗の状況を確認。
・北海道内の判定区分Ⅳ施設の措置状況と今後の措置方針を確認。

（４）平成２８年度の取組について
・地方公共団体の職員を対象とした研修の開催、パネル展の開催による老朽化に関する広報の取り組みを確認。

（５）熊本地震による影響
・兵庫県南部地震などの地震被害を教訓に進めてきた耐震補強対策が着実に効果を上げていることを説明。
・緊急輸送道路等の重要な橋では耐震補強の対策を加速化する必要を確認。
・熊本地震では上下端がヒンジ構造の柱となっているロッキング橋脚が自立できずに倒れたことによる被災が確認されたことから、適切な補強又は撤去することを確認。